



国立民族学博物館

四角から

文化力
POWER OF
CULTURE



国際シンポジウム

在外資料の調査研究

バルト海周辺地域の

日本コレクシヨン



期間

平成23年3月26日(土)~27日(日)

会場

国立民族学博物館

第4 セミナー室

聴講無料

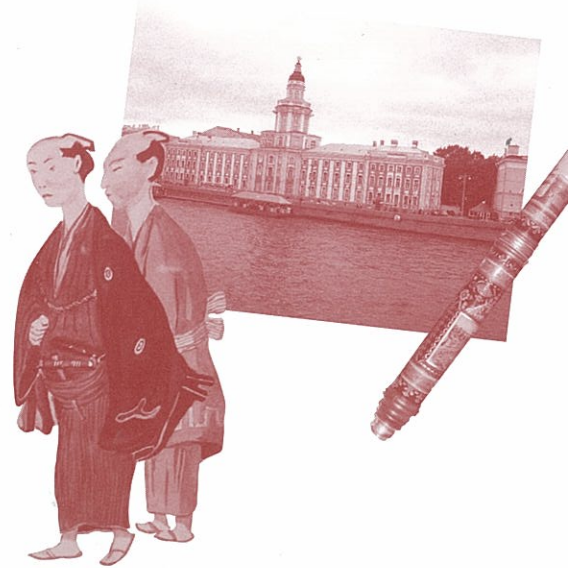
英語・日本語同時通訳

在外資料の調査研究一

バルト海周辺地域の 日本コレクション

この国際シンポジウムは「ロシアと北欧における日本関連アジア資料の調査研究」（代表：近藤雅樹、人間文化研究機構「日本関連在外資料の調査研究」の一環）の企画です。その目的は、バルト海沿岸地域の諸都市を中心に博物館などが所蔵する日本および東アジア関連の民族資料（物品、写真、映像、文献など）を6カ年計画で幅広く調査し、未紹介資料を含めて概要を明らかにしようとするものです。

今回の国際シンポジウム（一般公開：聴講無料、英語・日本語同時通訳）は、現地調査の実施に先立ちおこなうもので、日本関係コレクションの所在情報やコレクションの構成要素の一部を披露します。



3月26日(土)

- 10:30 開場
- 11:00-11:30 開会の辞・館長挨拶 Opening address
- 11:30-12:10 「ロシア科学アカデミー、ピョートル大帝人類学民族学博物館（通称クンストカメラ）のコレクション№677に含まれる18世紀の日本資料」
"The 18th c. Japanese Items in the Collection № 677 in the Museum of Anthropology and Ethnography of the Russian Academy of Sciences (MAE "Kunstkamera" RAS, St. Petersburg)"
パネラー：アレクサンダー・シニーツィン (MAE) Dr. Alexander Sinityn
- 12:10-14:30 昼食・展示見学 Lunch
- 14:30-15:10 「ロシア科学アカデミー、ピョートル大帝人類学民族学博物館（通称クンストカメラ）が所蔵するアイヌ・コレクション」
"The Ainu Collections in the Museum of Anthropology and Ethnography (Kunstkamera) of the Russian Academy of Sciences, St. Petersburg."
パネラー：アンドレイ・ソコロフ (MAE) Dr. Andrei Sokolov
- 15:10-15:30 休憩 Break
- 15:30-16:10 コメント：ヨーゼフ・クライナー（法政大学）Dr. Josef Kreiner
- 16:10 閉会

3月27日(日)

- 10:30 開場
- 10:50-11:30 「デンマーク国立博物館の日本コレクション」 "Japanese Collections at National Museum of Denmark"
パネラー：近藤雅樹（民博） Prof. Masaki Kondo
- 11:30-11:50 休憩 Break
- 11:50-12:30 「文化接触の歴史的描述：エストニアの日本工芸品コレクション」 "Historical Representations of Cultural Contacts: The Collections of Japanese Artefacts in Estonia"
パネラー：ケルト・スンマターヴェト（タルト大学） Dr. Kärt Summatavet
- 12:30-14:30 昼食・展示見学 Lunch
- 14:30-15:10 「ストックホルム民族誌博物館の日本コレクションの歴史と内容」 "The history and contents of Japanese collections in the Museum of Ethnography, Stockholm"
パネラー：ホルカン・ワルクヴィスト（ストックホルム民族誌博物館） Dr. Håkan Wahlquist
- 15:10-15:30 休憩 Break
- 15:30-16:30 ディスカッション（全体討論） Discussion
- 16:30 閉会の辞 Closing address

3月28日(月)

- 10:30- ワークショップ（非公開）

【開館時間】午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【休館日】水曜日（ただし、5月4日（水・祝）は開館）

【観覧料】一般420円（350円）、高校・大学生250円（200円）、小・中学生110円（90円）

（ ）は、20名以上の団体料金、大学等*の授業でご利用の方、授業レポート等の作成を目的とする高校生、3ヶ月以内のリポーター、満65歳以上の方の割引料金（要証明書等） *大学等は、短大、大学、大学院、専修学校の専門課程

※自然文化園（有料区域）を通行される場合は、自然文化園各ゲート脇の券売機で当館（国立民族学博物館）の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。

※障害者手帳をお持ちの方は、付添者1名とともに無料で観覧できます。また、毎週土曜日は、小学生・中学生・高校生は無料で観覧できます。ただし、自然文化園を通行される場合は、同園の入園料が別途必要です。

交通のご案内

*国立民族学博物館（みんぱく）は大阪・千里の万博記念公園内にあります。

「みんぱく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立民族学博物館の愛称です。

●大阪モノレール

「万博記念公園駅」下車徒歩約15分（展示をご覧になる方は、みんぱくの観覧券をゲートにてお買い求めになれば無料で通行できます。）

「公園東口駅」下車徒歩約15分（「公園東口駅」からは自然文化園を通過せずに来館できます。）

●バス

（近鉄バス）（阪大本部行き）阪急茨木市駅から約20分 / JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分

（阪急バス）（万博記念公園駅経由千里中央行き）阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分

「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩約5分

●タクシー

万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分

●自動車

駐車施設がないため「みんぱく」への車の乗り入れはできません。

万博記念公園の駐車場（有料）をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分

*「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。

お問い合わせ先

国立民族学博物館

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号

TEL:06-6876-2151(代) <http://www.minpaku.ac.jp/>



みんぱく
携帯サイト